いみず 市議会だより

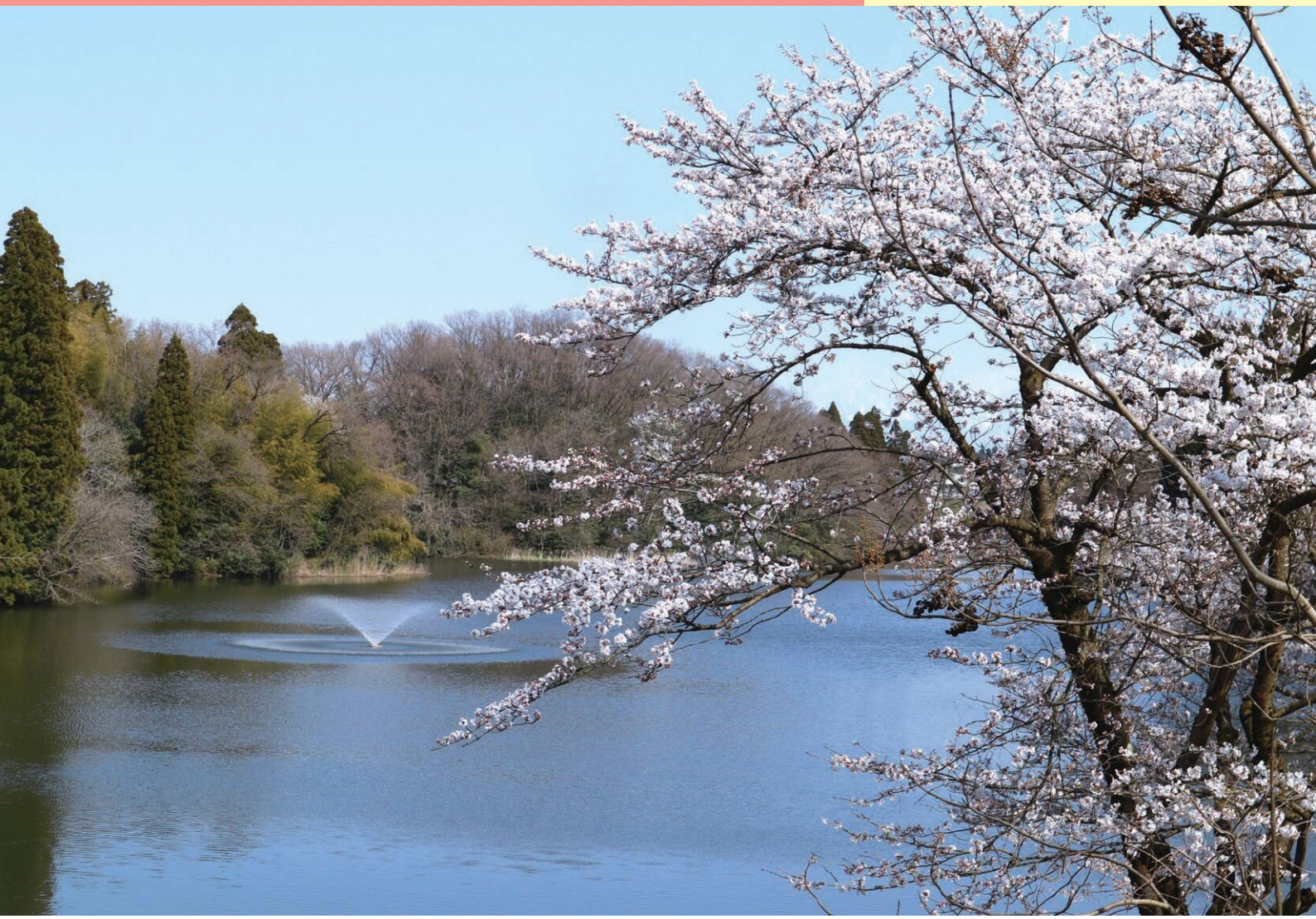
Imizu City Congress News

No.70

令和５年５月１日発行

●発行／射水市議会　●編集／広報委員会

〒939-0294 富山県射水市新開発410番地１
TEL(0766)51-6610　FAX(0766)51-6645
E-mail gikai@city.imizu.lg.jp



▲薬勝寺池公園

市議会のうごき

2月

14日　議員懇談会

20日　議会運営委員会、全員協議会

3月

【定例会】

27日　議会運営委員会、本会議、全員協議会

3日　本会議（代表質問）、議会運営委員会、広報委員会

6日　本会議（一般質問）

7日　本会議（一般質問）、予算特別委員会

8日　総務文教常任委員会

9日　民生病院常任委員会

10日　産業建設常任委員会

13日　議会改革特別委員会

15日　予算特別委員会

16日　予算特別委員会、議会運営委員会

17日　本会議、議会運営委員会

4月

13日　総務文教常任委員会

14日　民生病院常任委員会

17日　産業建設常任委員会

19日　広報委員会

27日　議会運営委員会

代表質問

【自民射水の会】
高橋　久和 議員

1. 第３次射水市総合計画　前期実施計画について
2. 公共施設のあり方とマネジメントについて
3. 市民病院経営強化プランの策定と地域医療構想について

問①▶ 第２次総合計画期間の９年間を振り返っての所感と、第３次総合計画に関する市長の想いを伺う。

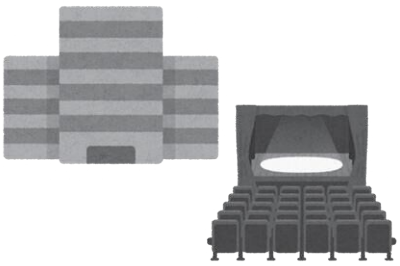
併せて、新たな総合計画について、市民にどのような場を通じて説明される予定なのか伺う。

答①▶ 第２次総合計画期間中において、新型コロナウイルス感染症が社会へ与えた影響は大きく、様々な場面で対応が求められる中、市民生活や経済活動への影響を最小限にとどめる対策を行ってきた。また、合併特例事業債を含む財源を最大限有効活用しながら、総合計画に掲げた施策に着実に取り組むことができたと認識している。第３次総合計画は、これからの新たな10年間のまちづくりの指針であり、将来像に「いろどり　ひろがる　ムズムズ射水」を掲げ、本市に関わる全ての人々が、自分らしく、それぞれの生き方の中で幸せを感じられるよう思いを込めたものである。

市民に対しては、市報やSNS及び私が直接対話できるタウンミーティングなど、様々な形で積極的な情報発信に努める。

問②▶ 市長はかねてから「３文化施設の方向性は示す」と言っておられることから、新湊中央文化会館と小杉文化ホールに関しては、新たに施設を整備することも含めて、令和５年度内で基本構想が決定されていく予定と理解をしたが、当局の見解を伺う。

答②▶ 新年度は、より幅広く民間事業者からの提案を求める等、議会をはじめ様々な意見を参考に、庁内検討委員会において議論を深め、「（仮称）射水市文化施設等再編基本構想」として、再編の方向性と今後の計画案をお示ししたい。



問③▶ 今回、資本金の全額を減資して累積欠損金と振り替えられる目的と、なぜこの時期に実施されるのかお聞きしたい。

また、資本金の全てを減資するということが、今後の病院運営に支障をきたすおそれはないのか伺う。

答③▶ 減資により、病院事業の財務状況及び目標が明確になることで、病院全体でより一層の経営改善策を協議する機運が高まるものと考えており、令和５年度策定の市民病院経営強化プランに反映させるため、今定例会に上程するものである。

なお、減資による病院運営への影響については、減資自体はあくまでも会計上の処理であり、経営に影響を与えるものではない。

その他の質問

- 新年度予算について
- ＤＸ推進事業への取組状況について
- 脱炭素社会へのエネルギーシフトの取組と森林整備について
- 水道事業における管路更新事業と寒波の影響について
- 地方創生によるにぎわい創出と観光振興の推進、連携について
- 庄川直轄河川改修事業の整備について

代表質問

【自民議員会】
奈田　安弘 議員

1. コミュニティ・スクールの導入について
2. 高齢者保健福祉計画・第９期介護保険事業計画の策定について
3. 市民病院の運営について
4. 女性活躍の推進について

問①▶ コミュニティ・スクールの導入について伺う。

答①▶ コミュニティ・スクールは、立場や視点が異なる多様な関係者が、協働して学校運営に参画する仕組みを整備している学校である。導入のスケジュールについては、令和５年度は準備期間とし、教育委員会内に「コミュニティ・スクール専任職員」を配置して、先進校の視察や保護者・地域への情報提供、関係組織との連絡調整に取り組む。令和６年度には市内小中学校の約半数、令和７年度には残りの小中学校への導入を目指している。

問②▶ 第９期介護保険事業計画の策定と人材確保対策について伺う。

答②▶ 高齢者人口の増加を見据え、早期からのフレイル※予防や介護予防、認知症施策、在宅医療・介護の連携強化等とともに、様式の簡略化や標準化、介護ロボットやICTの利活用等による、介護現場の生産性向上などについても盛り込む。令和５年度末には、介護保険料改定の要否も含め、作業完了の予定である。また、新規に「介護人材資格取得支援事業」を実施し、市内の介護保険事業所の従事者が、介護福祉士国家試験の受験資格である実務者研修を受講し、国家試験に合格した場合に、その受講費用等に対して、10万円を上限に補助する。

問③▶ 市民病院の運営について伺う。

答③▶ 令和５年１月末現在の延べ入院患者数は、前年度比約３,２００人減少（率にして7.4%減）し、入院収益も約1億円の減収となっている。また、令和4年度は、新型コロナワクチン接種数の減少など、新型コロナ関連での減収もあり、経営収支は前年度と比較して、大きく悪化する見込みである。引き続き、地域医療・介護連携強化による紹介患者数の増加や、救急搬送患者の積極的な受入れによって患者を確保し、医業収益の増加を図るとともに、経費削減に努め、安定的な病院運営に取り組む。

問④▶ 女性活躍の推進について伺う。

答④▶ 令和４年度から「キャリアステップ応援塾」と「キャリアアップ応援補助制度」を展開し、女性リーダーの育成やスキル向上を目指すとともに、女性の就業や起業に有効な資格の取得の支援を行っている。今後も女性一人ひとりが、働く場でも、家庭や地域においても、日々の生活の中で自分らしく暮らしていけるよう、第２次男女共同参画基本計画に掲げる施策を推進する。

その他の質問

- 新年度予算について
- 税制改正による市財政への影響について
- 市職員の綱紀粛正について
- 観光振興策について
- 港湾機能の強化について

※ の用語については、７ページに解説があります。

一般質問

1 本市防災体制について

石田　勝志 議員

問①▶ 避難所における障がい者への対応を問う。

答①▶ 昨年11月、避難所において障がいのある方や高齢者、乳幼児など、特に配慮を要する方々が、利用しやすいような良好な生活環境の提供、支援を受ける体制づくりに向け「避難所開設・運営マニュアル」を改定した。避難所開設担当職員のほか、地域住民にも広く周知するため、市ホームページでも公開している。障がいのある方等に寄り添った避難所運営に努めており、有事の際は躊躇せず避難していただきたい。

その他の質問

- 介護人材確保に関わる事業（介護予防・生活支援サービス従事者養成研修）について

一般質問

1 本市出身の国会議員選出に関する見解について

2 市長及び議員や市幹部職員の出退表示盤の設置について

3 薬勝寺池のヘラ鮒放流について

呉松　福一 議員

問①▶ 25年間国会議員が不在の市である。戦後5人おられて、地域の為に貢献された。市には国政に対する多くの要望や国の施設もあり、また、国会議員がいることで市民の政治に対する関心が深まるため、是非必要である。

答①▶ 有権者が判断されるものと考える。

問②▶ 県や他市、また、旧市町村の庁舎にも出退表示盤は設置されていた。市民から設置してほしいとの声もあることから、設置を要望する。

答②▶ その必要性自体を否定するものではないが、来訪される際には、事前にアポイントを取った上で訪問されることが多く、急な来庁に際しては、総合窓口で在席を確認し、案内している。このことから、設置の必要性は低いものと考えている。

問③▶ 令和４年12月定例会において、ヘラ鮒を放流して、かつてのように多くの方がヘラ鮒釣りを楽しめる環境にしてはとの質問に対し、現時点で判断できないとの回答であったが、その後の見解を伺う。

答③▶ ヘラ鮒釣りの人口は、環境の変化等により全国的に減少傾向にあると聞いており、県内でも同様の状況にある。薬勝寺池には多種多様な魚種が生息しており、現状のままでも釣り場や憩いの場となっていると考えている。

一般質問

1 雨水対策について

2 生理用品の小・中学校の女子トイレへの設置について

根木　武良 議員

問①▶ 二口幸町地内の道路冠水について側溝改修を計画していると伺っているが、道路冠水への対応と側溝改修の進捗状況について伺う。

答①▶ 二口幸町地内の側溝については、経年劣化によるひび割れや損傷が著しく、グレーチング蓋が外れやすいなど、歩行者の通行にも支障をきたしており、側溝の通水断面も小さく、排水能力が低い状態となっている。このため、今年度から側溝改修事業に着手したところであり、地区内の排水能力に見合う側溝のタイプ選定や排水勾配の設計を進めているところである。

問②▶ 生理用品を小・中学校の女子トイレに設置されたいと考えるが、見解を伺う。

答②▶ 本市の小・中学校においては、持ち合わせがないなど、対応が必要な場合は、保健室に備えている生理用品を提供している。小・中学校の女子トイレに生理用品を配置することについては、衛生面や管理面から課題が多いものと考えている。

その他の質問

- 小・中学校の学校給食費と保育所の副食費の無償化について
- 65歳以上高齢者の運転免許自主返納支援事業について

一般質問

1 障がい者の雇用促進について

2 海外の姉妹都市連携について

西元　勇司 議員

問①ⅰ▶ 消防職員等の中途障がい者雇用に対する体制づくり整備の見解について伺う。

答①ⅰ▶ ご提案のあったドローン操作の資格も含め、想定される業務について検討してまいりたい。

問①ⅱ▶ 難治性疾患患者等、障がい者手帳を所持しない方の本市採用について伺う。

答①ⅱ▶ これまで以上に障がい者雇用の促進を図るべきと受け止めており、ご提案のあった障がい者枠の拡大は、他自治体の事例なども参考にしながら調査・研究してまいりたい。

問①ⅲ▶ 知的・精神障がい者等の雇用率引上げに対する見解、本市推進計画見直しについて伺う。

答①ⅲ▶ 法定雇用率の引上げスケジュールを踏まえ、法定雇用率の達成を目標に取り組むこととしたい。計画の見直しについては、障がい者の応募状況や業務内容の調整等の状況も考慮しながら検討してまいる。

問②▶ 提携を希望する米国自治体等との新規提携について伺う。

答②▶ 議員からご紹介の自治体国際化協会の活用は、今後の各方面における交流拡大の推進と合わせて調査研究してまいる。

その他の質問
●グローバル人財の育成について

一般質問

1 子ども食堂について

2 ポストコロナの市内経済に好影響を及ぼす企業誘致について

高畑　吉成 議員

問①ⅰ▶ 発展のための支援について伺う。

答①ⅰ▶ 使途に規定のある公的支援より、寄付等の財源の活用が活動のしやすさにつながる。今後意見を伺いながら、市ができる支援を検討する。

問①ⅱ▶ 食材等高騰に対する支援について伺う。

答①ⅱ▶ 本市においての更なる支援については難しい。食料品の提供や寄付がタイムリーに受けられるよう、各種団体と協力する。

問②ⅰ▶ 意欲ある20代女性にとって魅力ある就職先の確保について伺う。

答②ⅰ▶ ITやオフィス系の事務職など、女性がいきいきと働ける機会と環境を整えることが重要であり、企業立地助成制度の改正も検討するなど、女性活躍を応援する射水市として積極的に発信し、誘致に努める。

問②ⅱ▶ 台北市からの企業の誘致について伺う。

答②ⅱ▶ 台湾に限らず、国外企業の誘致を目指すことは重要である。台湾にはITや半導体産業等成長著しい企業が多いと認識しており、士林区※との交流をきっかけとし、広く台北市を含めた交流関係の構築後、企業間交流を検討してまいりたい。

その他の質問
●市民の文化活動の活性化について

一般質問

1 第3次総合計画前期計画について

2 本市の観光振興について

3 射水市観光協会との連携について

4 中小企業等DX推進事業について

5 本市のキッチンカーについて

大垣　友和 議員

問①▶ 射水ブランドの確立のためにも、まずは射水市の知名度向上を。

答①▶ 効果的な情報発信を行い、射水市のイメージアップと知名度向上に努める。

問②▶ 射水市の観光振興の展望を問う。

答②▶ 食・景観・文化の魅力を活かした稼げる地域づくりを目指す。

問③▶ パンフレットの活用とインバウンド需要の誘致促進の取組を問う。

答③▶ 令和5年度にパンフレットの刷新を予定している。多言語観光案内カードやAIチャットボット※等を活用し、効果的な情報発信に努める。

問④▶ DX人材確保の支援策を問う。

答④▶ 商工団体や金融機関と連携したDX相談会等を通じて、企業のDX化を支援している。今後も、国や県の支援制度の活用を促すほか、本市独自のリスキリング※支援策等についても検討する。

問⑤▶ キッチンカーの利用促進について伺う。

答⑤▶ より多くの方々に活用いただくため、利用基準を検証するとともに、クロスベイ新湊のシェアキッチンも活用いただき、商品開発等の取組を支援していく。結果として、市内開業など地域活性化に貢献いただければと考えている。

一般質問

1 結ネットアプリについて

2 射水市アグリテックバレー構想について

金　賢志 議員

問①▶ 結ネットアプリの導入状況及び拡大に向けた今後の取組を伺う。

答①▶ 現在32団体の導入があり、アプリ利用件数は1,800件である。新年度では、IoT電球とアプリを連動させ、一人暮らしの高齢者宅の見守り体制の構築と充実を図る。今後も引き続き、導入団体に寄り添った伴走型支援を行い、結ネットアプリ導入拡大に向け取り組んでいく。

問②▶ 射水市アグリテック※バレー構想について、どのように推進するのか、また、現在どのような取組が進捗しているのか伺う。

答②▶ 企業と農業者のマッチングや技術革新、高付加価値化を意識した商品開発に関する取組を支援し、推進する。現在、幅広い用途が期待される食香バラの栽培実証が開始されており、令和5年度には企業と市内農業経営体とのマッチングによるサツマイモの試験的作付けが行われる見通しである。

その他の質問
- ●木造住宅耐震改修等支援事業について
- ●野焼きについて

一般質問

1 6体育館を2体育館への集約について

2 里親制度の周知について

西尾　哲 議員

問①▶ これまで主要6体育館を2館に集約し、残り4館の廃止又は民間参入を調査検討されてきて見えてきた課題や問題点について伺う。

答①▶ 新たに、国から休日の学校部活動の地域移行が示された。主要体育館の利用状況を踏まえ、学校体育館の活用を含めた検討が必要であると考えている。

問②▶ 児童虐待や親の病気、離婚等により保護者と暮らすことのできない要保護児童の居場所のひとつとして里親があり、制度の理解と周知が必要と考えるが、これまでの取組と今後の予定について伺う。

答②▶ 射水市子ども家庭総合支援拠点では、要保護児童、要支援児童等の相談支援を行う中で、児童相談所と情報共有・連携を行いながら、必要な支援に繋げている。子どもの養育環境をめぐる問題が多様化している中、多くの方に里親の登録をしてもらうよう周知していく。

その他の質問
- ●ウクライナ避難民の受入れについて
- ●防犯対策について
- ●保育士の確保について

一般質問

1 空き家対策の取組について

杉浦　実 議員

問①ⅰ▶ 解体後の更地への固定資産税減免制度の創設について伺う。

答①ⅰ▶ 固定資産税の減免については、税の公平性に鑑み、慎重な対応が必要であると考えており、今後、国及び他自治体の動向を注視しながら、調査・研究していく。

問①ⅱ▶ 条件を満たす空き地の寄付について伺う。

答①ⅱ▶ 原則、市への土地の寄付は、公的な利活用を見込めるもの以外は受け付けていない。国において、不動産登記法等の改正のほか、相続土地国庫帰属制度が始まることから、これらの制度の活用状況を注視していく。

問①ⅲ▶ 解体時における支援制度の拡充など見直しについて伺う。

答①ⅲ▶ 国が定める住宅の不良度の基準を満たす空き家に対し、解体工事費の一部を補助している。また、令和5年度からは、国の基準をわずかに満たさない空き家のうち、利活用が困難であると認められる空き家について、解体工事費の一部を補助する。

その他の質問
- ●移住先として選ばれる施策について
- ●カーボンニュートラルの推進について

一般質問

1 太閤山リノベーション計画のロードマップについて

山本　満夫 議員

問①▶ 本計画における都市再生整備計画について、本計画のロードマップ上でどの段階なのか伺う。

答①▶ 太閤山リノベーション計画は、計画期間を令和３年度から20年間とし、ロードマップとして各施策の事業着手の目安は、短期が５年以内、中期が５年から10年、長期が10年から20年と３段階に設定し、現在は短期の段階にある。住宅団地の機能維持・充実に向け、都市の再生に必要な公益施設の整備を実施する都市再生整備事業については、令和５年度に事業計画の素案を作成し、令和６年度に国との協議を行い、令和７年度から事業着手する予定としている。太閤山地区の容積率、建ぺい率については、住民の意向確認や関係機関との調整を行いながら、容積率と建ぺい率の変更も検討したいと考えている。

その他の質問
- 犯罪被害者等支援について

一般質問

1 市としての結婚支援策について

2 小杉駅周辺整備について

寺岡　伸清 議員

問①▶ 市としての結婚支援策について伺う。非婚、未婚化が進んでいる。市としての施策拡充が必要ではないか。

答①▶ 参加しやすい婚活イベント等の開催に努めるとともに、婚活サポーターズクラブには、県と連携して「最近の若者の接し方や支援方法」等のスキルを学ぶ機会を設けて取り組む。また、若い世代にも結婚を考える機運を醸成していく取組も検討してまいりたい。

問②▶ 小杉駅周辺整備の取組の方向性について伺う。

答②▶ ハード事業については、駅や高等教育機関のあるポテンシャルを地域や経済団体と共有しつつ、第３次総合計画実施計画に位置付け、長期という想定スケジュールに捉われず、本市のエントランスエリアとしての価値向上を目指す。

その他の質問
- とやま呉西圏域連携事業について
- 行政機関の在り方等について

POINT 市議会だより 用語解説

代表質問・一般質問における用語を解説しています。

フレイル ▶P３

健康な状態と要介護状態の中間の状態

士林区 ▶P５

台北市の市轄区。台北故宮博物院、士林夜市など、多くの観光名所がある。射水市とは令和元年７月から友好提携を結んでいる。

ＡＩチャットボット ▶P５

チャットボット（chatbot）とは、「チャット（会話）」と「ボット（ロボット）」を組み合わせた言葉で、人間の音声や入力した文章に対して自動で会話してくれるプログラムのこと。

リスキリング ▶P５

働き方の変化によって、今後新たに発生する業務で役立つスキルや知識の習得を目的に勉強してもらう取組のこと。

アグリテック ▶P６

IoTやビッグデータ、ドローンを用いるなど、農業領域でICT技術を活用すること。
「アグリテック」は農業と技術を組み合わせた造語

3月定例会常任委員会

本会議で委員会に付託された主な議案の審議内容や所管事務の報告事項に関する概要を紹介します。

総務文教常任委員会

議案5件及び報告1件を可決(承認)すべきものとしました。
所管事務について7件の報告を受けました。

コミュニティ・スクールの導入について

現在、本市の小・中学校では、学校外から学校運営に意見をいただく「学校評議員」制度を導入し、「地域に開かれた学校づくり」に取り組んでいる。先行きが不透明で将来の予測が困難な時代を生きていく児童生徒には、課題を自ら解決していく「生きる力」を育むことが必要であり、保護者や地域住民等の適切な支援がより一層重要である。このため、コミュニティ・スクールを導入し、学校と地域、保護者との連携をより強化し、教育の充実を図るもの。

問 **中太閤山小学校では、「学校評議員」と「地域ぐるみ子ども育成協議会」の2つがある。「コミュニティ・スクール」が導入された場合はどうなるのか。**

答 「コミュニティ・スクール」が導入された場合、「学校評議員」制度は廃止ということになる。「地域ぐるみ子ども育成協議会」については、各学校でどのように取り扱うか相談していただく。

※**コミュニティ・スクールとは** 保護者や地域住民の代表から構成された学校運営協議会を設置した学校のこと。

民生病院常任委員会

議案16件を可決すべきものとしました。
所管事務について9件の報告を受けました。

令和4年度射水市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）（議案第11号）

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ261,647千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,500,337千円とするもの。

問 **保険給付費の減額要因は。**

答 令和4年度は、コロナ禍の影響による通所介護サービス等の利用控えが回復するものと見込んでいたが、引き続き影響があり、利用実績が想定より伸びなかったことが要因となっている。しかし、介護保険事業計画の見込みから大きく下回るものではない。

また、介護の必要な方については、訪問介護や訪問看護等の代替サービスにより、必要なサービスを受けていただいていると認識している。

産業建設常任委員会

議案4件を可決すべきものとしました。
所管事務について11件の報告を受けました。

射水市アグリテックバレー構想の策定について

近年の農業経営を取り巻く環境は、担い手の高齢化や後継者不足など、年々厳しさが増しており、農業経営者は、解決すべき様々な課題を抱えている。そこで、本市では地方創生の考え方を農業施策の中に取り込み、都市圏にある人材や技術、資本を本市へ呼び込み、農業と融合させるとともに、スマート農業の普及や農業DX等により農業の成長産業化を目指すため、「射水市アグリテックバレー構想」を策定するもの。

問 **水稲から高収益作物への転換については、なかなか容易ではないと考えるが、どのような出口戦略を描いているか伺う。**

答 今後、転作面積の拡大が予測される中で、新たな出口戦略として、食香バラやサツマイモといった新規高収益作物への取組事例をさらに増やしていくとともに、従来からの基幹作物である大麦や大豆、枝豆の作付け拡大も併せて推進していきたいと考えている。

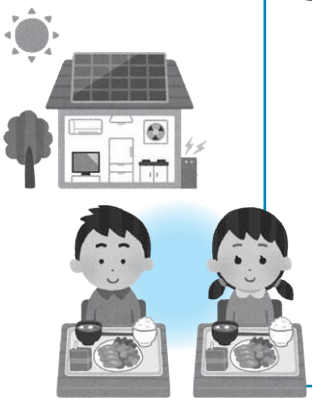
予算特別委員会

令和5年度 射水市一般会計予算（議案第1号）

歳入歳出の予算総額をそれぞれ383億6千万円とするもの

主な事業
- ○スマート窓口推進事業
- ○AIオンデマンドバス実証運行事業
- ○スマートロック導入事業
- ○いみず住まい等応援事業
- ○家庭用太陽光パネル設置補助事業
- ○いみず高校生世代応援事業
- ○不妊治療助成（先進医療費助成）
- ○学校給食食材費高騰対策事業（小・中学校）
- ○給食食材費高騰対策事業（幼稚園・保育園等）
- ○道の駅周辺エリア整備事業

など



当初予算に関する質問者及び質問項目

日　程	質問者	主な質問項目
3月15日	金　賢志 委員	①入湯税について　②防犯灯LED化推進事業について　③スマートロックについて　④部活動の地域移行について
	山本　満夫 委員	①コミュニティセンター整備事業費について　②情報化統括責任者補佐の報酬について
	高橋　久和 委員	①フットボールセンター使用料について　②林業振興推進費について
	加治　宏規 委員	①消防、消防団、防災について　②放生津・新湊小学校について　③八幡・放生津保育園について　④射水っ子音楽活動推進事業について
	杉浦　実 委員	①凍結による水道管の破損について　②ダイバーシティシンポジウムについて　③いみずキャリアステップ応援塾について　④女性活躍推進セミナーについて　⑤富山県ウェルビーイング（真の幸せ）に関するアンケート調査の結果について
	高畑　吉成 委員	①コミュニティセンター空調設置工事について　②子ども条例推進費について
	西尾　哲 委員	①市バスの廃止について　②公共施設包括管理業務委託について　③射水市観光交流センターについて　④子ども貧困調査実施業務について
3月16日	中村　文隆 委員	①公共施設及び未利用市有地等に関する民間提案の事業化について　②いみず観光移住センターについて　③CIO補佐について　④議会軽視について
	津田　信人 委員	①部活動の地域移行実証事業について　②射水市職員の高齢者部分休業に関する条例の一部改正について　③射水平野国営施設機能保全事業の効果について
	根木　武良 委員	①一般市民の水道料金及び下水道使用料の値下げについて　②消雪施設の機能低下している路線の改修又は更新について　③防犯カメラについて
	寺岡　伸清 委員	①芸術文化振興行政について　②芸術文化振興行政の所管について　③芸術文化施設について　④コミュニティの担い手不足について
	不後　昇 委員	①クラブ活動の地域移行に対する対応について　②リトルベビーハンドブックについて　③学童保育について　④認知症サポーターの拡充について　⑤書かない窓口の推進について
	西元　勇司 委員	①自治会公民館建設等補助金について　②新入学児童安全帽子について　③越中大門駅エレベーターこ線橋新設詳細設計について
	大垣　友和 委員	①公用車両電動化推進事業について
	石田　勝志 委員	①いみず高校生世代応援事業について　②地域コミュニティ見守り体制支援事業について　③地域あいのり移動支援実証事業について　④広告付きAEDの無償導入について

3月7日（説明）

3月15日

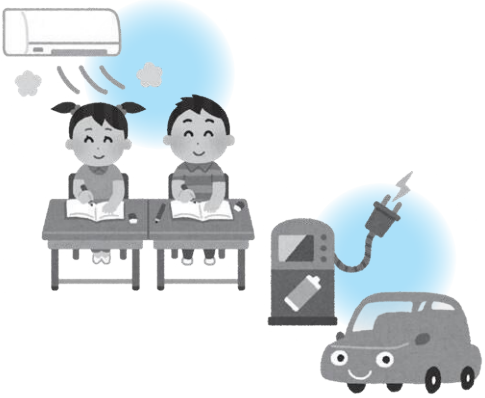
3月16日

予算特別委員会

令和4年度 射水市一般会計補正予算（第8号）（議案第8号）

歳入歳出にそれぞれ5億8,558万円を追加し、総額を428億4,931万9千円とするもの

主な事業
○急速充電器及び電気自動車整備事業
○官民連携賑わい創出事業負担金
○小学校空調設備改修工事
など



補正予算に関する質問者及び質問項目

日　程	質問者	主な質問項目
3月15日	高橋　久和 委員	①令和４年度末における地方債の現在高見込みについて　②学校管理費について
	大垣　友和 委員	①万葉線対策費について
	高畑　吉成 委員	①ふるさと特産品推進費について
	中川　一夫 委員	①３月補正予算について　②市政全般について　③その他
	加治　宏規 委員	①観光費について
	津田　信人 委員	①堀岡小学校、太閤山小学校、大門小学校空調設備改修事業について
	根木　武良 委員	①デマンドタクシーの予約について　②県外受診における子どもの医療費の現物給付について　③パソコンが故障した際の修理代の保護者負担について
	石田　勝志 委員	①地域密着型介護サービス費について
	西尾　　哲 委員	①ふるさと射水応援寄附金について　②万葉線安全運行対策補助金について
	西元　勇司 委員	①電気自動車用急速充電器について　②電気自動車整備事業について

3月7日（説明）

3月15日

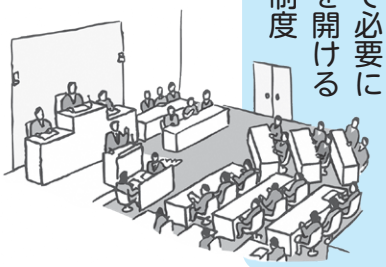
議会改革特別委員会

通年議会について、視察資料や本市の臨時会開催状況及び専決処分状況等に基づいて議論を行いました。引き続き、専門部会で検討し、6月定例会を目途に委員会で方向性をとりまとめることを確認しました。

また、各種団体等との意見交換会の開催、議員の厚生年金への加入、議員活動の実態把握、議員定数や報酬についても、今後、専門部会において検討していくこととしました。

「通年議会」とは…

会期を1年とし、その間は、議会の判断で必要に応じて会議を開けるようにする制度



3月定例会

《会 期》2月27日～3月17日／19日間

議決結果一覧表

[議　案]

番号	件名	結果
第１号	令和５年度射水市一般会計予算	可決
第２号	令和５年度射水市国民健康保険事業特別会計予算	可決
第３号	令和５年度射水市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
第４号	令和５年度射水市介護保険事業特別会計予算	可決
第５号	令和５年度射水市水道事業会計予算	可決
第６号	令和５年度射水市下水道事業会計予算	可決
第７号	令和５年度射水市病院事業会計予算	可決
第８号	令和４年度射水市一般会計補正予算（第８号）	可決
第９号	令和４年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第４号）	可決
第10号	令和４年度射水市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第３号）	可決
第11号	令和４年度射水市介護保険事業特別会計補正予算（第３号）	可決
第12号	令和４年度射水市下水道事業会計補正予算（第３号）	可決
第13号	令和４年度射水市病院事業会計補正予算（第４号）	可決
第14号	射水市個人情報保護法施行条例の制定について	可決
第15号	射水市職員の高齢者部分休業に関する条例の一部改正について	可決
第16号	射水市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
第17号	射水市国民健康保険条例の一部改正について	可決
第18号	射水市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第19号	射水市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第20号	射水市立認定こども園条例の一部改正について	可決
第21号	射水市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第22号	射水市新湊博物館条例の一部改正について	可決
第23号	令和４年度射水市病院事業会計資本金の額の減少について	可決
第24号	財産の取得について	可決
第25号	指定管理者の指定について（コミュニティセンター12施設）	可決
第26号	指定管理者の指定の期間の変更について（射水市中太閤山コミュニティセンター）	可決
第27号	射水市行財政改革推進会議条例の一部改正について	可決

[報　告]

番号	件名	結果
第１号	専決処分の承認を求めることについて	承認

[諮　問]

番号	件名	結果
第１号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
第２号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
第３号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第１号	射水市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決

[その他]

番号	件名	結果
	議会運営委員会、各常任委員会及び議会改革特別委員会の閉会中の継続審査	可決

《議員別賛否一覧／賛成と反対の双方があった議案について掲載》

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	議決結果
議員名	石田勝志	大垣友和	西元勇司	西尾哲	金賢志	杉浦実	山本満夫	寺岡伸清	呉松福一	加治宏規	高畑吉成	根木武良	欠員	中川一夫	中村文隆	山崎晋次	不後昇	吉野省三	津田信人	堀義治	奈田安弘	高橋久和	
議案第１号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	○	○	※	○	○	○	○	○	○	可決
議案第２号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第３号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第４号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第５号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第６号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第８号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○		○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成　×…反対　※…議長は採決に加わりません。

令和５年度 議会報告会を開催します

市民の皆さんへ議会活動や取組について報告するとともに、広くご意見をお聴きするため、議会報告会を開催します。「総務文教」「民生病院」「産業建設」の各常任委員会において、市民の皆さんに身近なテーマを選び、報告及び意見交換を行います。

委員会	総務文教	民生病院	産業建設
日時	５月30日（火）19時から	夏頃に開催予定です。詳細が決まりましたら、市議会ホームページにてお知らせします。	６月１日（木）19時から
テーマ	子どもたちの教育環境について		本開発地区土地区画整理事業内公園について 道の駅周辺エリア宿泊施設誘致事業について
会場	救急薬品市民交流プラザ（１階ふれあいホール）		射水市役所本庁舎（５階全員協議会室）
申込み	原則事前申込み※		申込み不要

問合せ先 議会事務局 ☎51-6610

FAX 51-6645

E-mail gikai@city.imizu.lg.jp

※総務文教常任委員会においては、複数の関連テーマによるワークショップ形式により実施します。市議会ホームページから参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXまたはメールによりお申込みください。

編集後記

高畑 吉成 広報委員会副委員長

3月13日には個人の判断でマスクの着用を行えるようになり、5月8日には新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類へ移行するなど、ようやく様々な縛りがあった期間から開放されようとしています。

暗いニュースが続いてきた中、地元ハンドボールチーム「アランマーレ」がリーグ戦で3位となり、上位4チームで行われる初めてとなるプレイオフ進出を決めるという、明るいニュースが飛び込んできました。

射水市では4月から最上位計画である「第3次射水市総合計画」がスタートし、いよいよ新しい時代の幕開けとなります。

皆さんの心の中も、立山の雪解けとともに、一層明るくなっていくことを強く願っております。一緒に歩んでいきましょう。

●広報委員会 ［委員長］中村 文隆 ［副委員長］高畑 吉成
［委 員］加治 宏規、山崎 晋次、津田 信人、堀 義治、奈田 安弘、高橋 久和

6月定例会は、6月12日（月）から始まります

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。

詳しくは、議事調査課（TEL 51-6610）までお問い合わせください。

３月定例会傍聴者数

本会議 …31人
委員会 …14人
合計45人

皆さんの傍聴をお待ちしています。ご希望の方は、議会開催日に本庁舎５階議会事務局までお越しください。